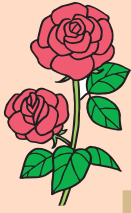


～地域医療連携～



# SANDA R(連携)☆シェアリング 通信



vol. 8 2011. 5

## Contents

● 地域医療連携室室長 (副院長) ご挨拶	1
● 地域連携センター長 ご挨拶	2
● 地域医療連携室の体制 及び窓口の概要	3~5
● 地域医療連携室の ご案内	6

## ご挨拶

地域医療連携室

室長 木西 實



先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当院の運営に多大なご協力を賜り、有難うございます。

さて、当院では基本理念に地域の中核病院として「安心、納得、温かい心のこもった医療を提供し、地域住民の支えとなる病院を目指します」と掲げており、その実現には、地域の医療機関のみなさま、在宅医療・看護の提供者のみなさまと密接な連携を図り、相互信頼に基づく医療の機能分化を進めることが重要課題であると考えております。

今年度、人事異動で新しい医師を迎え、総勢61名体制となりました。今後も地域の先生方の指導、連携のもと診療にあたってまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

さて、当院では、地域医療機関の先生方との連携を図る前方連携窓口として、平成7年5月の新病院開設と同時に三田市医師会地域医療室が院内に設置されて以降、介護保険制度の創設など保健福祉制度の多様化により、後方連携窓口としてメディカルソーシャルワーカー(MSW)や在宅支援・退院調整看護師を配置するなど後方支援にも取り組んでまいりました。

平成16年10月に地域医療連携室を開設、循環型連携の構築を図るため、前方連携と後方連携を一体化、システムなどのハード整備と合わせ、社会福祉士や退院調整・在宅支援看護師といった専門スタッフの配置などソフト面の強化も積極的に図っております。

今後も地域との切れ目のないシームレスな連携を図ることができるよう日々努力し、今後も皆様方との連携・協同のもとに地域住民の命と健康を守っていきたく思っておりますが、その実現のため、地域の先生方とより連携を強固なものとし、今年度は“地域医療機関の先生方と共に地域医療を支援していく”ということの一つのキーワードとして、地域連携を推進していきたく思っております。今後もよりいっそう、地域の中核病院としての役割を果たすことができるよう努力して参りますので、引き続きご指導のほどよろしくお願い致します。



## 地域連携センター長 ご挨拶



### 地域連携センター長

吉本 勉

平素は地域連携に多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、業務窓口の明確化のため、平成 22 年 7 月に前方連携を病診連携担当から『地域連携センター』に、後方連携を医療福祉相談担当から『退院支援センター』に名称を変更し、以降、地域連携センター部門におきましては、8月に地域連携センターの専用執務室の開設、9月に紹介患者受付窓口の開設、また登録医制度の創設と合わせて開放型病床も開設し、多くの先生方に賛同いただき、登録医としてご登録いただいております。

一方、後方連携におきましては、退院時における先生方との退院時カンファレンス（退院時共同指導）やケアマネジャーとの介護支援連携指導の実施、また平成23年1月に当院を事務局とした北摂三田脳卒中連携シェアリンググループで取り組んでおります脳卒中地域連携パスに地域のクリニックの先生方にも多数ご参加いただくなど先生方や地域関係機関の方々と共に日々、地域連携に取り組んでいるところです。

室長の言葉にありますように平成23年度は、『この地域の医療を先生方と共に支援していく』というキーワードを実現できるよう、地域医療連携室では今年度さらに体制を充実致しました。

前方連携では先生方との連携を調整する連携調整担当（渉外担当）1名、地域のかかりつけ医をご紹介させていただきかかりつけ医紹介担当2名、さらには先生方からご紹介いただいた患者さまをエスコート、ご案内するコンシェルジュ3名を新たに配置しました。後方連携では先生方との在宅退院時共同指導やケアマネジャーとの介護支援連携指導など患者さまが安心してこの地域で生活できるよう、在宅調整により積極的に取り組んでいくため、退院調整・在宅支援看護師2名を新たに配置しました。今後も、前方連携部門と後方連携部門が各々の役割をしっかりと果たし、時には協働で、時には連携しながら、地域の先生方と循環型の連携を図ってまいりたいと思っております。

これからも地域の先生方のご助言・ご意見をいただきながら、地域とのかけはしとしての役割を果たせるようスタッフ一同、努力してまいりますので、今後とも病診・病病連携の推進にご協力くださいますようお願いいたします。



# 地域医療連携室の体制及び窓口の概要



## 組織



## スタッフ

室長（副院長）	木西 實
地域連携センター長	吉本 勉
地域連携担当	今西、田中
紹介患者受付担当	栗原、仲津、平城
かかりつけ医紹介担当	香下、辻
連携調整（渉外）担当	竹田
コンシェルジュ	山本、大辻、中村
退院支援センター長	勝賀野 真紀
メディカルソーシャルワーカー	小仲
退院調整・在宅支援看護師	井田、坂口

## 場所

- (前方連携)  
 2階 地域連携センター窓口  
 紹介患者受付窓口  
 かかりつけ医紹介窓口
- (後方連携)  
 2階 退院支援センター

## 開設時間

- 地域連携センター  
 (平日) 8:15 ~ 19:00
- 退院支援センター  
 (平日) 9:00 ~ 17:00

### 連携調整担当



定期的に先生方のところをご訪問させていただきます。今後ともよろしくお願ひ致します。

### 地域連携センター



### コンシェルジュ



### 退院支援センター





## 地域医療連携室の体制及び窓口の概要



### 地域連携センター 窓口

#### スタッフ

地域連携センター長	
地域連携センター窓口	2名
紹介患者受付窓口	3名
かかりつけ医紹介窓口	2名
連携調整担当	1名
コンシェルジュ	3名

#### 業務内容

- ① 紹介患者様の外来診療・各種検査予約
- ② 紹介元医療機関への結果報告・情報提供と管理
- ③ 紹介患者受付窓口業務
- ④ かかりつけ医の紹介、かかりつけ医リーフレットの管理
- ⑤ 逆紹介予約業務
- ⑥ 地域医療機関等との連絡調整
- ⑦ 紹介元医と当院主治医との面談調整
- ⑧ 広報・啓発活動（病院情報誌、病院広報誌すこやか、外来担当医表など）
- ⑨ 病診・病病連携に関する統計管理
- ⑩ 来院医師の対応
- ⑪ 他医療機関からの情報の取寄せ
- ⑫ 登録医制度業務
- ⑬ 開放型病床業務

TEL 079-565-8607  
 (直通)《医療機関専用電話》  
 FAX 079-565-8015(24時間稼働)

受付時間：月曜日から金曜日  
 午前9時から午後7時まで

※ なお、時間外および土・日・祝日に受付した予約申込書につきましては翌平日にお返事となります。ご了承ください。

### 退院支援センター 窓口

#### スタッフ

退院支援センター長（退院調整・在宅支援看護師）	
メディカルソーシャルワーカー	1名
退院調整・在宅支援看護師	2名

#### 業務内容

病気に伴う様々な不安や心配ごとに対処するため、メディ

カルソーシャルワーカーと退院調整・在宅支援看護師が、患者さまやご家族といっしょになって各種相談や退院後の日常生活について社会福祉や医療看護の立場から解決できるよう努めています。

また必要に応じて他の医療機関や施設、高齢者支援センターなど地域の関係機関とも連携を図っています。

- ① 退院後のご相談
  - ・在宅調整
  - ・かかりつけ医のご紹介
  - ・転院先の病院、施設のご紹介
- ② 介護保険制度など各種保険のご相談
- ③ 身体障害者手帳など福祉制度のご相談
- ④ 医療機関や保健福祉関係機関との連絡調整
- ⑤ 訪問看護ステーションとの調整
- ⑥ その他、各種医療ご相談
- ⑦ 医療福祉相談業務の統計管理
- ⑧ 大腿骨頸部骨折 地域連携パス 事務局
- ⑨ 北摂三田脳卒中連携シェアリンググループ（脳卒中地域連携パス） 事務局

#### 地域との連携

近隣の病院と提携し、平成19年4月より大腿骨頸部骨折の地域連携パスを、平成20年9月より脳卒中の地域連携パスを導入しています。

TEL 079-565-8000（代表）  
 （内線：3231、3232）  
 FAX 079-565-8018  
 （退院支援センター 専用FAX）

### コンシェルジュの役割

コンシェルジュスタッフ 3名

来院される患者さまへのご案内やエスコート機能を充実し、患者さまが安心して受診や検査などができるようサービスを行います。

- ① 紹介患者さまのご案内、エスコート
- ② 検査予約患者さまのご案内、エスコート
- ③ 外来フロア内の総合案内
- ④ 待合患者さまへの案内
- ⑤ 外来ブロック待合のラウンド



# 地域医療連携室の体制及び窓口の概要



## 地域連携センター 窓口



## 紹介患者受付窓口



## かかりつけ医リーフレット



## 退院支援センター窓口

### 入口



### サロンコーナー



**【サロンコーナー】**  
地域関係機関の方々との  
語り、病院・施設などのビ  
デオ、パンフレットによる紹  
介などを行ないます。



### 坪庭



**【坪庭】**  
ひつじやきのこなど  
の置物を配し、また採  
光を取り入れること  
により、明るさとやす  
らぎをもたらします。

### 面談室



**【カンファレンスルームと面談室】**  
白を基調とした壁、木目調  
の床のお部屋で落ち着いた感  
じを演出しています。中央の  
パーテーションを排すること  
により、10名程度のカンファ  
レンスを行うことも可能です。



# 地域医療連携室 利用状況



地域医療連携室のご案内

## 2011 退院支援センター 利用状況

相談内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	15	17	8	11	20	15
退院	2	4	7	6	1	7
転院施設入所	35	48	35	51	28	35
入院		1	1	2	1	1
他法他施策		1	1	1	2	1
医療費	1		1			
その他	108	131	111	110	96	144
<b>合計</b>	<b>161</b>	<b>202</b>	<b>164</b>	<b>181</b>	<b>148</b>	<b>203</b>
継続	436	545	500	504	414	372
<b>総合計</b>	<b>597</b>	<b>747</b>	<b>664</b>	<b>685</b>	<b>562</b>	<b>575</b>

## 2011 地域連携センター 利用状況

依頼内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外来受診	159	196	142	181	182	215
入院	27	21	23	15	23	19
CT	25	24	21	28	22	29
MRI	17	19	12	14	18	20
RI	1	2		3	3	1
胃透視		1			1	
注腸透視						
心エコー	1	2			1	
脳波						
トレッドミル	2	2	2	1	1	2
ホルター心電図						
胃カメラ	17	9	10	11	14	13
腹部エコー			2	2	1	1
その他検査	1	1	1	1	4	
<b>合計</b>	<b>250</b>	<b>277</b>	<b>213</b>	<b>256</b>	<b>270</b>	<b>300</b>

### 地域医療連携室からのお知らせ

地域連携センター長 吉本 勉

今年度はスタッフの充実を図りました。積極的に情報発信するとともに、地域の先生方のニーズを把握し、期待に応えられるよう取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 地域の先生方からの御感想

当院あるいは今回の通信誌についてのご感想など下記に記入の上、FAXにてご返送いただければ幸いです。

病院・診療所名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_



三田市民病院情報誌 SANDA R☆シェアリング通信

三田市民病院 地域医療連携室

監修 吉本 勉

電話 079(565)8000 FAX 079(565)8018